

■ (PBS 会計)「決算予測」活用のおすすめ

決算予測

「決算予測」は、顧問先の税金の予測をする際に利用していただきたいメニューです。当期の実績をベースにして決算予測ができる便利なメニューです。



- ① 決算月の最大3か月前からの予測が可能です。
- ② 予測期間前までの実績は、入力された仕訳に基づいて自動集計されます。
- ③ 勘定科目ごとの決算予測額から納税額を算出し、様々な決算対策シミュレーションを行うことが可能です。

予測損益タブ

…決算予測額を勘定科目ごとに算出・入力。

	実績累計	1月	2月	3月	仮決算	決算予測額
売上高	65,000	5,900	5,900	5,900	0	82,700
商品仕入高	15,600	1,400	1,400	1,400	350	20,150
従業員給与	8,500	850	850	850	0	11,050
旅費交通費	750	60	63	55	0	928
	①	②			③	④

- ① 【実績累計】 予測期間前までの当期残高が集計されます。
- ② 【予測期間】 期間中の予測実績を「移動平均法」「前年対比法」のいずれかで算出します。
- ③ 【仮決算】 棚卸や減価償却など、想定される決算取引をサブ画面から入力します。
- ④ 【決算予測額】 ①②③の合計値が決算予測額となります。

予測税額タブ

…予測損益タブの内容をもとに、法人税や都道府県民税など各種予測税額を算出。

決算対策タブ

…設備投資や決算賞与などの決算対策をシミュレーション。

消費税タブ

…消費税の予測納税額を算出。簡易課税の場合は事業区分ごとの予測値を算出。

■ 【2/1(土)】PB システム稼働停止のお知らせ

2/1(土) 9:00~翌1:00 まで、センターサーバにおけるデータベース管理システムのバージョン更新のため、PB システムのサービス停止を伴うメンテナンス作業を実施させていただきます。

NMC サポート



～お知らせ (2024/12/24 掲載)

【2/1(土)AM9時】システム稼働停止のお知らせ